

# 中村さん兄弟名誉町民に

## 北海道・せたな町長「町の誇り」

### 戸田、上尾で総合病院経営

戸田中央総合病院などを経営する戸田中央医科グループ会長の中村隆俊さん(91)と、弟で上尾中央総合病院などを経営する秀夫さん(89)が、そろって故郷の北海道せたな町の名誉町民になった。同町では名誉町民を決めるのは初めてで、隆俊さんが第1号、秀夫さんが第2号となる。(岸鉄夫)



名誉町民授章式に出席した中村隆俊さん(手前左)と秀夫さん(同右)。中央が高橋貞光せたな町長＝北海道せたな町(戸田中央総合病院提供)

7月5日、せたな町の瀬棚町民センターで名誉町民章の贈呈式があった。高橋貞光町長から名誉町民章を贈られた隆俊さんらは、生まれ育った町の名誉町民章に感激し喜び

を隠さなかった。町の海岸には名物「三本杉岩」がある。日本の荒波を受けてどっしりと立つ姿は町の人の心の支えとなっている。中村さんは他界した長兄

で板橋中央総合病院を創立した哲夫さんを含め男3人兄弟だったため、三本杉岩への思いは深いという。名誉町民の授章式で、隆俊さんは「私たち兄弟3人が力

を合わせれば三本杉岩のようになり、どんな荒波も乗り越えられると父に教わった。町の教えでもあり、これを胸に恩返しをしていきたい」と謝辞を述べた。秀夫さんは「どんな勲章より、育った町から頂いたものが一番うれしい」と話した。

隆俊さんは北海道大学医学部を卒業し、先に東京医科大学を出て東京にいた哲夫さんを頼って上京。3歳下の秀夫さんは東京医科大学を卒業し、やはり兄たちの下へ。

兄弟3人で哲夫さんを院長に板橋中央総合病院を設立し、その後、隆俊さんが戸田中央総合病院、秀夫さんが上尾中央総合病院を立ち上げ、それぞれ地域の総合病院を率いて活躍している。

高橋町長は、兄弟の活躍が町の誇りであるとしたほか、これまで、隆俊さんが町民プールの建設資金を、秀夫さんが医師育成の奨学金の基金の寄付を行うなど、兄弟の貢献が大きいことが受章の理由となった。